



# 公開セミナー

## 民間非営利組織を取り巻く環境の変化と 法・税制度等の改正について学び、 組織の基盤を強化する。

本セミナーは、「平成 23 年度 埼玉県 N P O 等人材開発支援事業」の一環として実施するものです。



11月23日  
(水・祝)  
13:00～17:00

### <ここがポイント>

- ✓ 民間非営利組織のさまざまな法人格の種類とその特徴・活用を学びます。
- ✓ N P O 改正と税制改正について理解し、その活用を学びます。
- ✓ N P O の会計基準の意義と民間非営利組織が今後何を行うべきかを考えます。
- ✓ 下記 2 点を踏まえ、フルコスト・リカバリー（総費用の回収）の考え方と活用を学びます。
  - ・ 自転車操業ではなく、組織の基盤が整備できるような経営のために。
  - ・ 行政と民間非営利組織の対等な関係のために。

日 時：2011 年 11 月 23 日（水・祝） 13:00～17:00

会 場：埼玉県庁第三庁舎講堂（4F）

〒330-9301 さいたま市浦和区高砂 3-15-1

最寄駅：J R 浦和駅西口徒歩 10 分

定 員：200 名（先着順）

対 象：民間非営利組織の関係者をはじめ、テーマに関心のある方は、どなたでもご参加いただけます。

参加費：無料

内 容：1、N P O 法の改正と N P O 寄附税制

2、N P O 会計基準

3、フルコスト・リカバリー（総費用の回収）の考え方 等

主 催：埼玉県



## 講師紹介



脇坂誠也（特定非営利活動法人NPO会計税務専門家ネットワーク理事長代理）  
税理士、中小企業診断士。国際協力事業団青年海外協力隊コートジボワールに派遣。平成11年に脇坂税務会計事務所開設。「透明性の高い会計業務が出来てこそ、NPOの信頼性が向上し、活動を拡大することができる。」として、NPOの会計・税務の支援、サポートに活躍中。



太田達男（公益社団法人日本サードセクター経営者協会 代表理事）  
44年間の銀行員生活に終止符を打った2000年に、公益財団法人公益法人協会理事長に就任。2005年に「公益性のある非営利団体とはどのようなものか」を市民が考える場として市民チャリティ委員会を発足。公益法人制度の抜本的改革に一貫して民間の立場から向き合い、提言を続けている。



後房雄（公益社団法人日本サードセクター経営者協会代表理事）  
自治体と民間非営利組織の関係について、公共サービス改革とその手段としてのバウチャー制度の導入を提唱。著者に『NPOは公共サービスを担えるか』（法律文化社、2009年）、訳書にジュリアン・ルグラン『準市場 もう一つの見えざる手 選択と競争による公共サービス』（法律文化社、2010年）など。



藤岡喜美子（公益社団法人日本サードセクター経営者協会事務局長）  
東京海上を退社後、福祉のボランティア団体を複数立ち上げる。町会議員1期就任。2003年よりNPO法人市民フォーラム21・NPOセンター事務局長。2009年にJACEVOを立ち上げる。成果を生み出せる組織となるためのNPO経営コンサルティングには定評がある。内閣府「新しい公共」推進会議委員。

## 問い合わせ・申し込み

申し込みは、下記フォームにご記入の上、FAXでお送りいただくか、メールに必要事項を記載の上、11月18日（金）までにお申し込み下さい。

※受講決定後、メールあるいはFAXで受付完了の旨を通知いたします。

なお、定員を超えた場合、お申し込みをお断りすることがございますのであらかじめご了承ください。

### ■ 受託事業者・申込先

公益社団法人日本サードセクター経営者協会（担当：角田、島）

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷 1-13-11 co-lab 千駄ヶ谷 4-3

✕

|         |  |       |  |
|---------|--|-------|--|
| お名前     |  |       |  |
| ご所属（役職） |  |       |  |
| 住所      |  |       |  |
| 電話番号    |  | FAX番号 |  |
| Eメール    |  |       |  |

記載された個人情報、当事業の募集・管理以外の目的では使用致しません。

FAX 送信先：03-6447-2685